

アートサポーター募集

東アジア文化都市2018金沢 街なか展覧会「変容する家」

※元ちゃんハウスが展覧会会場となります

山本 基さんのメッセージ

展覧会の会期中、作品監視をしていただける方を募ることになりました。がんを体験された方やご家族で生活にメリハリをつけたい！気分転換や仕事復帰前のリハビリに！という方のお手伝いになれば、と思います。

「忘れないために作り続ける」

私は妹が悪性腫瘍で亡くなったことをきっかけに、大切な人との思い出を忘れないための作品づくりを続けてきました。しかし一昨年の秋に、妻が4歳の娘を残して乳がんでこの世を去ったことで、改めて家族の思い出と向き合う日々を送っています。妻は生前、がん安心サポートハウス「はなうめ」に通っていました。深い悲しみや不安も前向きな力に変えることが出来ると話していましたし、実際私たちが残された時間を感謝の心で過ごすことができたのは、そこに集う場があり、またそこで出会った人たちが尽力してくださったおかげです。このような経緯もあり、私は同じくがん患者やご家族が集うサロン「元ちゃんハウス」での制作を決めました。

「元ちゃんハウス」がある石引は、私達が長年暮らしたエリアでもあり散歩コースでした。毎年、すぐ近くに建つ教会前の紫木蓮の花片を見ると春の訪れを感じ、足取りも軽くなったことを思い出します。出品する「紫の季節」は長年使い続けている塩を用いて、紫木蓮をはじめとする樹木や草花をイメージした形を床に描く作品です。妻と歩いた道や、彼女が病と共に生きた時間に思いを馳せながら、床に座り静かに描きたいと思います。そして出来ることなら、誰もが春に感じるような勇気や希望を、作品を見てくださった皆さんに持ち帰って頂きたい。そう願っています。

山本 基

期間：2018年9月15日(土)～11月4日(日)

時間：10時～18時(月曜休み・祝日の場合は翌日休み)

場所：元ちゃんハウス2階
金沢市石引4-4-10 越屋メディカルケアビル

内容：作品監視員(交代制)

条件：がん体験者またはそのご家族

* 報酬・時間割など詳細は、ご連絡いただいた方に追ってお知らせいたします。
下記連絡先までお知らせください。

Tel/Fax (076) 232-5566
(平日11時～15時 西村まで)

または Mail: info@gmk.or.jp
アクセス: 金沢駅東口から「東部車庫行」
北陸鉄道バス停「石引町」下車 徒歩1分



元ちゃんハウス

特定非営利活動法人 がんとむきあう会